

第59回大村市民スポーツ大会実施要項

1 趣 旨 真に市民がスポーツに親しみ、進んで参加し、自ら健康づくりをする気運を高め、市民相互の交流と親睦を図る。

2 主 催 大村市

3 主 管 大村市町内会長会連合会、大村市ソフトボール協会、大村市バレーボール協会、大村市ゲートボール協会、大村市グラウンド・ゴルフ協会、大村市ボウリング協会、大村市サッカー協会、大村市ペタンク協会、大村市スポーツ推進委員協議会

4 大会期日 令和7年10月12日(日)

(1) 各競技の選手は、体育文化センター(シーハットおおむら)に集合する。

開館は8時30分(時間前の上場はできない。)

(2) 雨天の場合について

① 開会式は、バレーボール、ソフトバレーボールのみで予定どおり実施する。

② 屋外競技については、12日に実施できない場合は13日(月)に順延する。

なお、その後の延期はしない。

③ 午前7時に態度決定する。

問い合わせについては、各チームの責任者が事務局(スポーツ振興課)に行うこと。

※問い合わせ先 大村市役所スポーツ振興課 ☎53-4111(内線187)

・開会式:大村市体育文化センター

(シーハットおおむら メインアリーナ)

午前9時00分予定

5 大会会場 ・ソフトボール競技会場…………大村市野球場、大村市補助グラウンド、大村市総合運動公園

・バレーボール競技会場…………大村市体育文化センター(メインアリーナ)

・ソフトバレーボール競技会場…大村市体育文化センター(サブアリーナ)

・グラウンド・ゴルフ競技会場…大村市陸上競技場

・ゲートボール競技会場…………大村市森園運動広場

・ペタンク競技会場…………大村市森園運動広場

・ボウリング競技会場…………大村Jボウル

・サッカーPK 競技会場…………大村市古賀島スポーツ広場

※閉会式:各競技終了後、各会場にて行う。

6 種 目 ○正式競技

- ・ソフトボール
- ・バレーボール(女子)
- ・ソフトバレーボール(女子)

○オープン競技

- ・ゲートボール(チーム別)
- ・グラウンド・ゴルフ(団体の部)
- ・ボウリング(一般・会員の部)
- ・サッカーPK大会(U-10・U-12の部)
- ・ペタンク(チーム別)

7 抽選会 抽選会には各出場チームから1名以上3名以内で出席すること。

【抽選日時】令和7年9月 24 日(水)19時～

【会 場】大村市コミュニティセンター

【説明会場】大会議室

【抽選会場】ソフトボール 第1会議室

バレーボール、ソフトバレーボール 大会議室

※説明会終了後、上記の会議室に移動して抽選会を行います。

8 チーム編成について

(1) ソフトボールの部

- ① 大村・西大村・竹松地区からそれぞれ3チーム以内、その他の地区からそれぞれ2チーム以内で、選手の性別は問わないこととする。

(ア) 各地区内での合併を認める。

- ② 選手は、18才～29才・30才代・40才以上とし、それぞれ1名以上出場すること。選手交代も同様とする。

(ア) 高齢者は、低年齢者の代わりに出場することができる。

(イ) チームの登録は25名以内とする。

③ 出場資格

(ア) 年齢18才以上の者(高校生は除く)。

(イ) 年齢基準日は、令和7年10月12日。

(ウ) 町内在住(住民登録)認定は、令和7年10月1日現在とする。

- ④ 選手の背中に番号をつけること。番号はゼッケンで縫いつけてもよい。

※ユニホームに町内名が入っているが望ましい。

背番号の下に18才～29才(赤)・30才代(青)・40才以上(黄)の色リボンをつけること。なお、色リボンは危険防止のためピンでは留めず縫いつけること。

- ⑤ ベンチには、監督、コーチ、マネージャー、責任者と規定の登録選手のみ入ることができる。

- ⑥ 監督、コーチ、マネージャー、責任者は、同一地区民であれば男女を問わない。

(2) バレーボールの部

- ① 大村・西大村・竹松地区からそれぞれ3チーム以内、その他の地区からそれぞれ2チーム以内で、選手は女性のみとする。
(ア) 各地区内での合併を認める。
- ② 選手は、18才～29才・30才代・40才以上のそれぞれ1名以上が常時コート上にいなければならない。
(ア) 高齢者は、低年齢者の代わりに出場することができる。
(イ) チームは、9名の競技者及び6名以内の交代競技者とする。ただし、交代は1セットにつき6回までとする。
- ③ 出場資格
(ア) 年齢18才以上の者(高校生は除く)。
(イ) 年齢基準日は、令和7年10月12日。
(ウ) 町内在住(住民登録)認定は、令和7年10月1日現在とする。
- ④ 選手の胸部に高さ10cm以上の番号、背部に高さ15cm以上の番号をつけること。番号の字幅は2cm以上とする。番号はゼッケンでもよい。※ユニホームに町内名が入っていることが望ましい。
(ア) 背番号の下に18才～29才(赤)・30才代(青)・40才以上(黄)の線を引くか色リボンをつけること。なお、色リボンは危険防止のためピンで留めず縫いつけること。
- ⑤ ベンチには、監督、コーチ、マネージャー、責任者と規定の登録選手のみ入ることができる。
- ⑥ 監督、コーチ、マネージャー、責任者は、同一地区民であれば男女を問わない。

(3) ソフトバレーボールの部

- ① 大村・西大村・竹松地区からそれぞれ3チーム以内、その他の地区からそれぞれ2チーム以内で、選手は女性のみとする。
(ア) 各地区内での合併を認める。
- ② 選手は、18才～29才・30才代・40才以上のそれぞれ1名以上が常時コート上にいなければならない。
(ア) 高齢者は、低年齢者の代わりに出場することができる。
(イ) チームは、4名の競技者及び6名以内の交代競技者とする。ただし、交代は1セットにつき4回までとする。
- ③ 出場資格
(ア) 年齢18才以上の者(高校生は除く)。
(イ) 年齢基準日は、令和7年10月12日。
(ウ) 町内在住(住民登録)認定は、令和7年10月1日現在とする。
- ④ 選手の胸部に高さ10cm以上の番号、背部に高さ15cm以上の番号をつけること。番号の字幅は2cm以上とする。番号はゼッケンでもよい。※ユニホームに町内名が入っていることが望ましい。
(ア) 背番号の下に18才～29才(赤)・30才代(青)・40才以上(黄)の線を引くか色リボンをつけること。なお、色リボンは危険防止のためピンで留めず縫いつけること。

- ⑤ ベンチには、監督、コーチ、マネージャー、責任者と規定の登録選手のみ入ることができる。
- ⑥ 監督、コーチ、マネージャー、責任者は、同一地区民であれば男女を問わない。

9 試合の方法

(1) ソフトボールの部

- ① 試合はトーナメント方式で実施する。
- ② 2025年度の日本ソフトボール協会スローピッチ規則に準ずる。
- ③ 金属製のスパイクの使用を禁止する。(サッカーのスパイクも使用禁止とする)
- ④ 捕手は、必ずマスクをつけること。
- ⑤ 試合時間は 60 分とし、同点の場合、8 回からタイブレーカールールを適用する。
- ⑥ エキストラヒッター制 (EH 制) を適用することができる。
- ⑦ ユニホーム番号は 1~99 とする。
監督:30 番 コーチ:31 番・32 番 主将:10 番
- ⑧ 審判員への抗議は、監督のみ行うことができる。
- ⑨ 審判 (塁審 2 名) は、準々決勝までチームから 2 名出すこと。
- ⑩ 下記の点差が生じた場合は、コールドゲームを適用する。
 - (ア) 3 回に 15 点差以上
 - (イ) 4 回に 10 点差以上
 - (ウ) 5 回以降に 7 点差以上
- ⑪ 試合の途中において規定に違反した選手の出場が判明した場合には、相手チームの勝利とする。
- ⑫ 試合終了後の異議は認めない。

(2) バレーボールの部

- ① 予選はリンクリーグ、決勝はトーナメント方式で実施する。
- ② 2025年度日本バレーボール協会 9 人制競技規則に準ずる。
- ③ コートの広さは 9×18m、ネットの高さは 2m05cm、ボールは 4 号カラーボールとする。
ただし、両チームがチーム所持の白ボールを試合球とすることに合意した場合、白ボールの使用も可とする。
※主催者はカラーボールのみ用意する。
- ④ 監督、コーチ、マネージャーは、規定のマーク (監 © M) を左胸に、主将は、幅 2cm、長さ 8cm のユニホームの色と異なった色のマークを胸番号の下につける。
責任者は、責任者と記載したリボンを左胸につける。
- ⑤ 審判員への質問は、ゲームキャプテンのみ行うことができる。
- ⑥ 予選は同リーグの試合をしていないチームから、決勝トーナメントは前試合の負けたチームから、補助員 (線審4名、記録2名、点示2名) を出すこと。
なお、決勝トーナメントの第1試合については、予選敗退したチームから出すこと。

- ⑦ 試合の途中において規定に違反した選手の出場が判明した場合には、その時点で相手チームの勝利とする。
- ⑧ 試合終了後の異議は認めない。

(3) ソフトバレーボールの部

- ① 予選はリンクリーグ、決勝はトーナメント方式で実施する。
- ② 2025年度日本バレーボール協会ソフトバレーボール競技規則に準じる。
- ③ コートの広さは、13.4m×6.1mのバドミントンコートとする。ネットの高さは、2m、ボールは、日本バレーボール協会の検定球とする。
- ④ 監督、コーチ、マネージャーは、規定のマーク(監 © M)を左胸に、主将は、幅 2cm、長さ 8cm のユニホームの色と異なった色のマークを胸番号の下につける。
責任者は、責任者と記載したリボンを左胸につける。
- ⑤ 審判員への質問は、ゲームキャプテンのみ行うことができる。
- ⑥ 審判員は相互審判とする。予選は同リーグの試合をしていないチームから、決勝トーナメントは前試合の負けたチームから、審判員(主審、副審、線審2名、点示2名以内)を出すこと。
なお、決勝トーナメントの第1試合については、予選敗退したチームから出すこと。
- ⑦ 試合の途中において規定に違反した選手の出場が判明した場合には、その時点で相手チームの勝利とする。
- ⑧ 試合終了後の異議は認めない。

10 その他

- (1) ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ボウリング、サッカーPK、ペタンク大会のオープン競技の部別紙要項のとおりとする。
- (2) 自治会活動損害保険等の加入を確認しておくこと。
※今回から、大村市でも市民スポーツ大会中央大会の参加者全員を対象とした保険に加入します。加入する保険には、熱中症に関する特約も入っています。
- (3) 負傷した場合は、応急処置のみ行い、主催者は一切責任を負わない。

II 大会の運営方法について

(1) 大会の総括：大村市市民環境部スポーツ振興課、大村市町内会長会連合会、
大村市スポーツ推進委員協議会

(2) 競技の主管：ソフトボール競技……大村市ソフトボール協会
バレーボール競技……大村市バレーボール協会
ソフトバレーボール競技…大村市ソフトバレーボール連盟
ゲートボール競技……大村市ゲートボール協会
グラウンド・ゴルフ競技…大村市グラウンド・ゴルフ協会
ボウリング競技……大村市ボウリング協会
サッカーPK 競技……大村市サッカー協会
ペタンク競技……大村市ペタンク協会

◎ソフトボール協会……理事長 田添伸一郎 ☎090-3325-2081

◎バレーボール協会……理事長 佐藤 秀治 ☎090-1516-3255

◎ソフトバレーボール連盟……理事長 川副 秀則 ☎090-6772-7423

◎ゲートボール協会……事務局 三浦 彰悟 ☎090-5941-9863

◎グラウンド・ゴルフ協会……事務局長 淀川 正純 ☎090-2112-9429

◎ボウリング協会……理事長 久保 和幸 ☎090-3882-5531

◎サッカー協会……第4種委員長 中村 広司 ☎090-4585-4485

◎ペタンク協会……会長 出口 洋右 ☎53-0851

◎スポーツ推進委員協議会……理事長 小佐々 照雄 ☎54-1909

◎スポーツ振興課……☎53-4111(内線187)